

第5 | 回言語教授法・カリキュラム開発研究会 全体研究会

COIL 型授業の可能性 —アフターコロナを見据えて

(COIL: Collaborative Online International Learning)

- ◆ 開催日時 2021年12月11日(土) 10時00分~12時00分
- ◆ 開催場所 Zoom による研究会
- ◆ 次第

全体司会 国際言語文化センター教授 伊庭 緑

第一部

- 10:00 開会の挨拶 国際言語文化センター所長・教授 金 泰 虎
- 10:05 <<基調講演>>

「COIL を活用した持続的グローバル・イノベーション 人材育成プロジェクト」

琉球大学国際地域創造学部 石川 隆士教授

講演者紹介

神戸市外国語大学外国語学部英米学科卒業、名古屋大学大学院文学研究科博士後期課程満期退学。専門は英文学で、研究テーマは「風の詩学：竖琴と螺旋」。グローバル人材育成に長年携わり、甲南大学と「英語教育グローバル・モジュール」を共同開発。ICTを活用した教育のグローバル化における質保証に取り組む。

第二部 甲南大学における COIL 活用授業の実践

10:55-11:00 休憩

11:00-11:15 「COIL 型エリアスタディーズ I ピッツバーグ大学」

共通教育センター特任講師 山本シャーリ

11:15-11:30 「COIL 型エリアスタディーズ II ダブリンシティ大学」

国際言語文化センター教授 伊庭 緑

11:30-11:55 意見交換

11:55-12:00 閉会の挨拶

国際言語文化センター教授 谷守 正寛

参加希望の方は下記の URL からお申し込みください

<https://forms.office.com/r/5VU5dNM07L> (右の QR コードからでもお申し込みできます。)

申込締切: 12月8日(木) 15:00



12月8日(木)に Zoom 会議のアドレスをお送りします。12月9日(金)になっても届かない場合は、お手数ですが、国際言語文化センター事務局 (gengo@adm.konan-u.ac.jp) までご連絡ください。なお、参加費は無料です。

甲南大学 国際言語文化センター

電話 078-435-2326 (内線:2430) FAX 078-435-2278